



むきあう・ささえる・つながる

つながりを 持てずに 孤立する 若者の現状

2018年

3/3(土) 13:00~17:00
開場・受付開始12:15

依然として若い世代の死亡原因の第1位は自殺である。社会はいまだ若者に生きづらさを感じさせ続けている。これまで2年間に開催してきたシンポジウムでは、若者が抱える様々な問題には、「他者を頼り頼られる関係を築ける『居場所』を持つことができない」という通底する問題があることを知った。

本年は、生きづらさを抱える若者の支援に取り組まれてきた支援者の方、教育現場から間近で若者の現実を見てきた方を招き、居場所を持ってない若者が何処へ向かい、何を求めるのか、その現状を知り、なぜ、多様な可能性を持つはずである若者が自ら命を絶ってしまうのかを考えたい。

参加費無料

手話通訳あり



日司連ホール

司法書士会館地下1階
新宿区四谷本塩町4-37
JR・東京メトロ南北線 丸ノ内線
四ツ谷駅から徒歩5分

問合せ

〒160-0003
東京都新宿区四谷本塩町4-37
司法書士会館2階
東京司法書士会 事務局事業・研修課
TEL.03-3353-9191
FAX.03-3353-9239

プログラム

第1部 ■ 基調講演(50分)

若年女性の生きづらさとは

講師 橋 ジュン 氏 (NPO法人BONDプロジェクト代表/ルポライター)

第2部 ■ 講演(40分)

死にたい若者たちの背景にあるもの

講師 渋谷 哲也 氏 (ノンフィクション作家)

第3部 ■ 講演(40分)

教育者から見る学校生活での居場所作り

講師 石川 悦子 氏 (こども教育宝仙大学教授)

第4部 ■ パネルディスカッション(80分)

若者の孤独を考える

(パネリスト)

第1部講師 橋 ジュン 氏
第2部講師 渋谷 哲也 氏
第3部講師 石川 悦子 氏

(コーディネーター)

中村 貴寿
(司法書士/
東京司法書士会自死問題
対策委員会委員)

主催 東京司法書士会

後援：日本司法支援センター東京地方事務所(法テラス)、新宿区
一般社団法人東京臨床心理士会、一般社団法人東京精神保健福祉士協会
東京都民生児童委員連合会、特定非営利活動法人BONDプロジェクト
日本司法書士会連合会 (以上予定)